

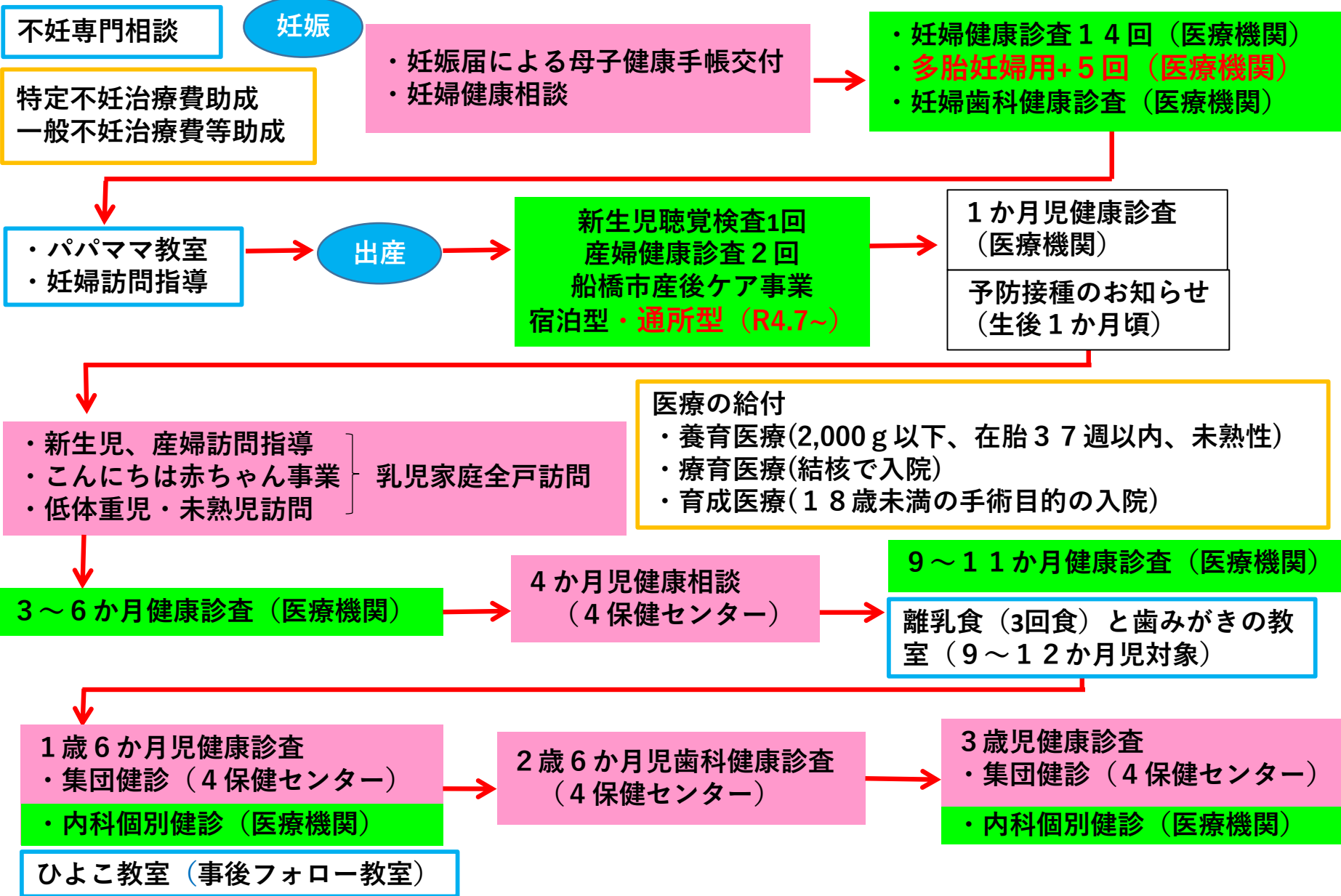
令和4年度第1回  
船橋市地域保健推進協議会母子保健部会

【議題1】 令和3年度母子保健事実施報告

母子保健事業実績

船橋市保健所 地域保健課

船橋市母子保健事業概要図 ( 全数把握 医療機関委託 医療費助成給付 赤字：新規事業 )

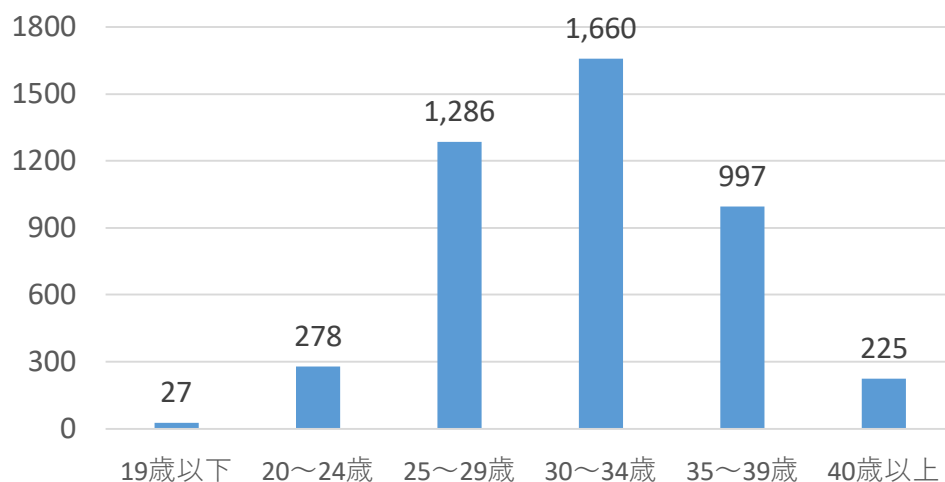


# 妊娠届出時の妊娠週数・面接率

	届出数 (件)	週数					面接率 (%)
		11週以内	12～19	20～27	28～分娩	分娩後	
令和元年度	5,026	4,796	161	46	17	6	99.98 (※)
令和2年度	4,731	4,537	150	30	10	4	99.98 (※)
令和3年度	4,473	4,328	116	16	12	1	100

※令和元年度、令和2年度は郵送対応1件

(件) 妊娠届出時の妊婦年齢内訳



船橋市では専門職による妊婦全数面接を実施。

母子健康手帳・別冊の他、妊娠・出産支援プランを全員に配布し、就学前までの受けられるサービス等を必要時確認できるようにしている。



## パパ・ママ教室

	実施回数	参加者数 (人)		
		再) 妊婦	再) 夫	
令和元年度	42	2,037	1,077	1,060
令和2年度	4	36	18	18
令和3年度	48	711	358	353

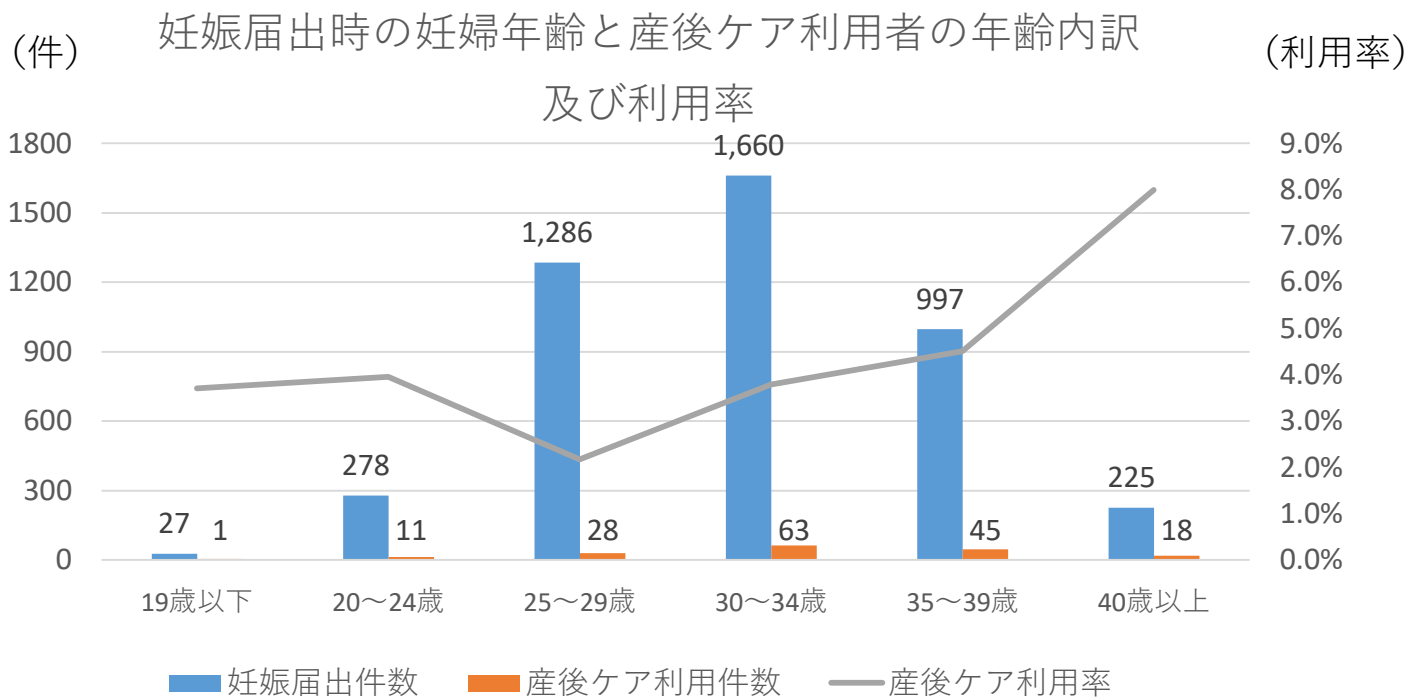
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月22日以降の教室は中止。  
令和2年度も、2月まで事業中止していたが、3月より1回9組を上限に再開。  
令和3年度も継続して1回9組を上限に開催している。  
事業中止に伴い、沐浴方法等の動画を作成しホームページで公開している。

# 宿泊型産後ケア

	申請件数	利用件数
令和元年度	113	105
令和2年度	161	145
令和3年度	187	166

宿泊型産後ケアは、平成29年6月開始。コロナ禍で里帰りができない方も多いためか、年々申請件数・利用件数が増加している。

利用率としては年齢が上がるほど高くなってきている。



# 妊婦健診

	受診票交付数(件) (a)	健診受診件数 (償還含※) (件) (b)	平均受診数(件) (b/a)
令和元年度	5,026	59,701	11.9
令和2年度	4,731	55,416	11.7
令和3年度	4,473	54,003	12.1

※償還払い：R元.1,780件、R2.1,787件、R3.1,704件を含む

# 産婦健診

(対象者数は船橋市HP人口動態より対象年の4月から翌年の3月までの数を足したもの)

	対象者数(人)	2週間健診		1か月健診	
		受診件数(件) (償還含※)	受診率(%)	受診件数(件) (償還含※)	受診率(%)
令和元年度	4,744	3,023	63.7	4,118	86.8
令和2年度	4,485	2,478	55.3	4,019	89.6
令和3年度	4,366	2,794	64.0	4,059	93.0

※償還払い：R元.2週間127件・1か月330件、R2.2週間93件・1か月301件、R3.2週間163件・1か月316件を含む

2週間健診と1か月健診の受診率に差が生じる理由として、2週間健診は行わず、1か月健診のみ実施の医療機関（主に市外）があるためである。

# 乳児健診

(対象者数は4か月児健康相談対象者数)

	対象者数(人)	3~6か月		9~11か月	
		(件)	受診率(%)	(件)	受診率(%)
令和元年度	4,732	4,393	92.8	4,138	87.4
令和2年度	4,838	4,592	95.0	4,037	83.4
令和3年度	4,351	4,035	92.7	3,768	86.6

## こんにちは赤ちゃん訪問

(出生数は船橋市HP人口動態より  
対象年の4月から翌年の3月までの数を足した数)

	出生数(人)	訪問数(人)
令和元年度	4,744	4,352
令和2年度 (※)	4,485	4,504
令和3年度	4,366	4,349

赤ちゃん訪問は、感染を懸念し、玄関先であれば可能、といった希望も多くあった。

令和3年の8月等、新型コロナウイルスの感染拡大時期は、「訪問時期をずらしてほしい」という声もきかれた。

※令和2年3月、新型コロナウイルス感染拡大防止のため原則として実施せず

## 4 か月児健康相談

	開催回数	対象者数 (人)	問診票確認済み(※) (人) A	問診票確認済み (%) A / 対象者数
令和元年度	121	4,732	4,049	85.6
令和2年度	0	4,838	2,933	60.6
令和3年度	48	4,351	3,390	77.9

※「問診票確認済み」とは健診当日受診した者のみでなく、訪問や窓口等で問診票を確認、保健指導等を行い、回収した者も含む

4 か月児健康相談は令和2～3年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、窓口や訪問で問診票の回収を行っていたが、令和4年1月～3月に関しては、個別の予約制4 か月児健康相談を再開。対象者中、問診票を確認できた割合は昨年度を大幅に上回った。

## ブックスタート事業

(読み聞かせ実施状況)

	開催回数	参加者数(人)
令和元年度	144	2,488
令和2年度	0	0
令和3年度	0	0

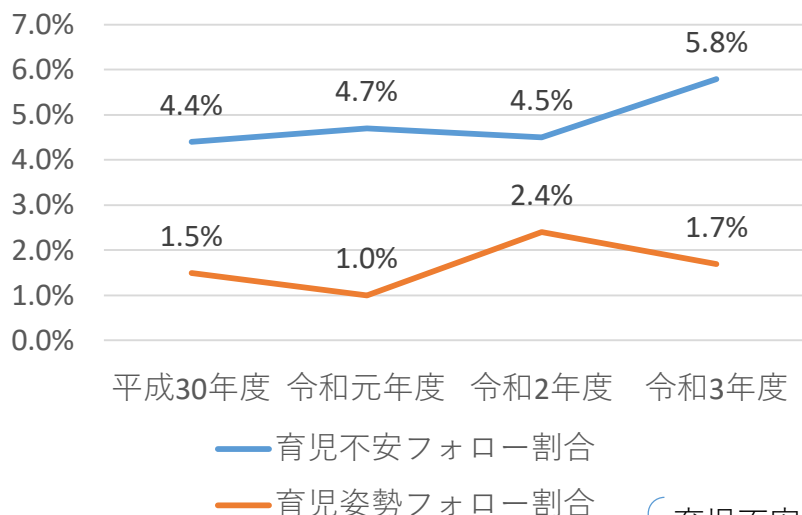
親子が絵本を通して触れ合い、親子の絆を深めるきっかけとすることを目的として、ブックスタート事業を実施している。例年のような4 か月児健康相談の会場での、読み聞かせのデモンストレーション、読み聞かせ方法の講話は行うことができなかったが、資料配布や絵本の配布を行った。



# 1歳6か月児健康診査

	開催回数	対象者数 (人)	問診票 確認済み(※) A (人)	問診票 確認済み A / 対象者数(%)	内科個別 受診者数 (二次健診) (人)
令和元年度	68	4,705	4,516	96.0	3,871
令和2年度	63	5,234	5,063	96.7	4,661
令和3年度	72	4,961	4,467	90.0	4,073

※「問診票確認済み」とは健診当日受診した者のみでなく、訪問や窓口等で問診票を確認、保健指導等を行い、回収した者も含む



内科個別受診票（医療機関で医師による診察を受ける券）の有効期限は令和2年5月より、2歳6か月まで延長（厚生労働省R2.4.10付け事務連絡より）。

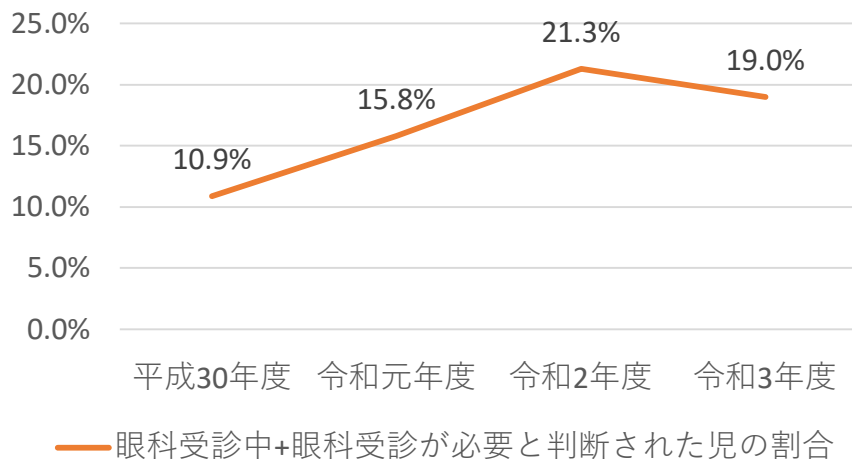
新型コロナウイルス感染拡大前の平成30年度から令和3年度の健診結果を比べたところ、育児不安・育児姿勢でフォローとなる方の割合が増加していることが分かった。コロナ禍で外出機会が減り、ママ友との会話や、ほかの子どもと接する機会が減ったことが要因として考えられる。

育児不安フォロー：育児への不安感を持つ保護者のフォロー  
 育児姿勢フォロー：不適切な養育を行っている可能性のある保護者のフォロー

# 3 歳児健康診査

	開催回数	対象者数 (人)	問診票 確認済み(※) A (人)	問診票 確認済み A / 対象者数(%)	内科個別 受診者数 (二次健診) (人)
令和元年度	69	5,065	4,685	92.5	3,755
令和2年度	63	5,540	5,188	93.6	4,421
令和3年度	72	5,075	4,597	90.6	3,892

※「問診票確認済み」とは健診当日受診した者のみでなく、訪問や窓口等で問診票を確認、保健指導等を行い、回収した者も含む



内科個別受診票（医療機関で医師による診察を受ける券）の有効期限は令和2年5月より、4歳3か月まで延長（厚生労働省R2.4.10付け事務連絡より）。

新型コロナウイルス感染拡大前の平成30年度から令和3年度の健診結果を比べたところ、眼科受診中・眼科受診が必要と判断された児（受診勧奨及び眼科精密健康診査受診票発行者）の割合が増加していることが分かった。コロナ禍で外出機会が減り、テレビやスマートフォンを見る時間が増加したことが要因として考えられる。

# 母子健康教育

	地区				講座		ママ教室 同窓会	
	公民館・ 児童ホーム等		中学校等 (思春期教育)					
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
令和元年度	108	3,408	2	496	6	108	42	265
令和2年度	2	6	0	0	0	0	—	—
令和3年度	18	652	2	399	6	44	—	—

# 母子健康相談

	地区		窓口		
	実施回数	参加者数	延日数(日)	面接延数(人)	電話延数(人)
令和元年度	216	1,426	1,746	3,044	1,091
令和2年度	8	45	1,512	183	1,007
令和3年度	25	137	1,515	175	829

令和2年度より、緊急事態宣言等の影響で子どもの集まる場所が休館になることや、事業の中止があり、教育の件数としては減少。令和3年度に入り徐々に再開。

# 保健師による個別支援（母子保健部分のみ）

## 訪問件数

	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	育児不安(※)
令和元年度	267	1,215	379	99	1,381	1,041	86
令和2年度	123	970	178	107	1,053	551	32
令和3年度	129	872	230	103	854	404	57

## 訪問以外件数（面接・電話等）

	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	育児不安(※)
令和元年度	1,306	2,088	802	253	3,532	6,357	396
令和2年度	1,100	1,930	497	296	3,252	4,721	253
令和3年度	1,065	1,696	517	288	2,704	3,562	287

※区分「育児不安」は、フォローの対象者が幼児の保護者であるときに使用する

上記のほか、令和3年度の実績として臨床心理士の電話による個別支援が227件、助産師の電話による個別支援が359件。（どちらも主に幼児に対しての実績）

## 不妊専門相談

	医師面接（件）	助産師面接（件）	助産師電話相談（件）
令和元年度	4	2	1
令和2年度	12（※1）	6	1
令和3年度	8（※2）	2	0

※1…2件電話対応 ※2…1件電話対応

令和元年度より不妊の課題に対応するための適切な体制を構築することにより、生涯を通じた女性の健康保持増進を図るという目的で開始。

2か月に1度、医師及び助産師の相談の機会を設けている。医師は基本面接を行うが、令和2年及び3年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談に変更した日程もあり。

# 子育て世代包括支援センター「ふなここ」

	相談件数 (件)	内訳						
		相談者		年齢区分（複数選択）				
		本人・ 家族	関係機関 (※)	妊産婦	乳幼児	小学生	中学生	16歳以上
令和 元年度	253	107	146	51	135	69	19	14
令和 2年度	2,627	1,166	1,461	652	1,136	743	224	25
令和 3年度	2,962	1,369	1,593	991	1,037	779	181	60

※関係機関とは、主に保健センター・学校・庁内各課・医療機関・家庭児童相談室等

子育て世代包括支援センター「ふなここ」は、子育て世代包括支援センターとして令和2年1月に開設。相談件数は年々増加傾向。周知をはかるため、市内すべての小中学校・支援学校にチラシを配っている。令和3年度においては、妊産婦・乳幼児・学童期の相談件数が同程度であり、妊娠期から18歳以下のすべての子育て世代の相談窓口として機能している。

# 栄養保健

## 1歳6か月児健康診査

	栄養相談件数 (件)
令和元年度	802
令和2年度	284
令和3年度	743

## 3歳児健康診査

	栄養相談件数 (件)
令和元年度	292
令和2年度	112
令和3年度	358

栄養相談については、幼児健診来所者で、希望する母子または問診で必要と判断した場合に実施している。3歳児健診の栄養相談件数が増加、本来であれば健診時、集団講話で話をする間食についての相談が増えている。

## 食育ミニ講座

(2歳6か月児歯科健康診査時実施)

	参加保護者数 (人)
令和元年度	3,659
令和2年度	0
令和3年度	0

食育ミニ講座は、2歳6か月児歯科健診の来所者に対し「早寝・早起き・朝ごはん!!」をテーマに講話を実施。令和2年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2.6歯科健診が中止、令和3年は2.6歯科健診は再開しているが、集団講話は実施していないため、実績が0となっている。

# 栄養保健



## 母子健康教育（栄養）

	実施回数	参加人数 (人)
令和元年度	42	1,086
令和2年度	2	51
令和3年度	8	125

健康教育は、児童ホームや公民館などの会場で保健センター栄養士が地域住民に対し実施しているもの。

保健師と同様に、令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業の中止等あり、教育の件数としては減少。

## 離乳食（3回食）と歯みがきの教室

	実施回数	参加保護者数 (人)
令和元年度	72	631
令和2年度	0	0
令和3年度	4	24

離乳食（3回食）と歯みがきの教室は、9～12か月の子とその保護者に対し、歯みがき指導と併せ、離乳食の見本や紙芝居などを使用し講話を実施している。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、令和3年度は令和4年2月より規模を縮小して感染対策を講じて再開した（コロナ前：4センターで定員20組　コロナ禍：2センターで定員8組）。



# 歯科保健



## 1歳6か月児健康診査

	受診者数 (人)	むし歯有病者率 (%)
令和元年度	4,231	0.6
令和2年度	3,554(※)	0.5
令和3年度	3,756	0.21

※令和2年度実績のうち、  
33人は令和元年度の健診対象者分。

## 3歳児健康診査

	受診者数 (人)	むし歯有病者率 (%)
令和元年度	4,425	8.3
令和2年度	3,653(※)	5.7
令和3年度	3,843	5.6

※令和2年度実績のうち  
7人は令和元年度の健診対象者分。

1歳6か月児健診、3歳児健診は令和2年3月対象者に対し、新型コロナウイルスの影響で集団健診を実施できなかったため、令和2年度に時期をずらして歯科健診を実施した。

## 2歳6か月児歯科健康診査

	受診者数 (人)	むし歯有病者率 (%)
令和元年度	3,497	2.8
令和2年度	0	—
令和3年度	3,488(※)	1.8

※令和3年度の実績のうち  
475人は令和2年度の健診対象者分。

2歳6か月児健診は、令和2年3月～令和3年3月まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。令和3年度は再開、中止した期間の対象者に対し、健診の機会を設けるため5～10月の間、健診日を増やし対応した。

年齢が上がるとむし歯有病率も上昇するが、全体としては減少している。

# 歯科保健

## 私立保育園歯科指導

	園数（園）	指導数（人）
令和元年度	24	873
令和2年度	6	157
令和3年度	25	786

## 私立幼稚園歯科指導

	園数（園）	指導数（人）
令和元年度	5	334
令和2年度	1	42
令和3年度	5	345

私立保育園・幼稚園については、希望園に対し、紙芝居を使った講話、歯みがき指導を行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施設が多く、令和3年度は令和2年度に中止した施設に対し実施した。



# 歯科保健

## 歯みがキッズ教室

	参加者数(人)
令和元年度	214
令和2年度	—
令和3年度	—

歯みがキッズ教室は3～6歳児と保護者を対象に歯科健康教育、歯垢染めだし検査、歯みがき指導、歯科健診を行っている。希望者にはフッ化物塗布を行っている。令和2・3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

## フッ化物洗口事業

	学校数	クラス数	実施者数
令和元年度	54	681	20,189
令和2年度	—	—	—
令和3年度	15	246	7,253

フッ化物洗口事業については、令和3年9月より感染対策を施した実施方法で本格再開予定であったが、8月に感染者が急増、9月末の緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の解除を待ち、10月から再開となった。しかし、学校現場の感染対策への負担増や不安感、警戒感から実施校数は減少。

他に、市内療育施設や特別支援学校に対する、歯みがき指導、歯科健診、希望者へのフッ化物塗布を実施している。例年特別支援学校への歯科指導も行っているが、令和2・3年度は実施せず。